



「社会福祉士実習を受け入れる意味」

理事長 奥山葉月

当法人では2012年度より社会福祉士の実習生を受け入れており、今年度は3つの大学より3名を受け入れ、対応させていただいています。思い起こせば、ある大学より、社会福祉士の実習を受け入れてほしいとのご要望をいただき、実習生を受け入れるにあたり、必須となる実習指導者になるための講習会を受講し、受け入れをしたことが始まりでした。

実習期間は24日間以上かつ、180時間以上とされています。当法人では、受け入れは実習期間中、実習生1名とし、当法人だからこそ、できる実習をと考え、カリキュラムを作成しています。

提供している実習カリキュラムは障害種別問わず、当事者の声を聞いてもらうこと、障害者運動を知ってもらうこと、生活、就労と幅広い相談支援を学んでもらうことを基礎としています。具体的には障害のある方のご自宅訪問、介助の際、見学させていただいたり、就労支援では一般就労への見立てのための作業や夕食サービス、障害当事者サポートグループ活動、小中学校への出前講座への同席、同行、障害者職員が参画している行政機関の会議への傍聴などです。実習期間中は、実習生が疑問や不安を持ち帰らないようにほぼ毎日、うちあわせや振り返りを行います。対応する私たちにとっても、実習生に伝えること、実習生からの感想、質問から、改めて支援や業務を見直す機会となっています。

実習開始時は「情報量が多く、混乱しています。」との声がよく聞かれます。しかし、上記のカリキュラムを終えていくなかで、混乱した情報を、ご自身で整理されていき、「卒論にしたいテーマが見つかりました」「人に関わる仕事がしたいと改めて思いました」「自立生活センターで働きたいです」との言葉を残し、実習を終えていきます。

実習を通して、障害者運動を知り、自立生活センターの理念に共感し、障害者がどのような環境で生活しているかを身近に学ぶことで、ともに社会を変える力となってくれるに違いないと信じています。これも新しい障害者運動のひとつではないでしょうか？

福祉ホットライン〈障害者地域自立生活支援センター事業〉2021年度上半期事業報告

○相談支援の傾向

上半期の相談支援では、新規の方からのご相談が多く寄せられたので、ご報告致します。
幼少期から全く福祉サービスを利用されず、支援機関との繋がりを持っていなかった方への支援を行いました。通所のサービス機関のご紹介、見学同行すると同時に、補装具支給に向けた支援を行いました。その中で、ご本人がどんどん前向きな気持ちになられ、強い意思で、自分の世界を一気に広げられる場面に立ち会うことが出来ました。

その他、全身性の障害のある方が、市外の入院施設から立川に戻られた際の受け入れ体制について、ご家族からご相談を受けました。居室内のリフト設置や、居室までのアクセスの確保、ご本人の状況に合った車いすの作成など、多くの準備が必要になります。今後、入院先の医師、作業療法士、ワーカーとの連携が密に必要ですが、コロナ禍で病院訪問、院内会議は困難な為、オンライン会議の活用等、状況に合わせ、必要な支援の質が低下しないよう、支援者間での連携を密に図ります。

また、高齢の障害者からの相談では、医療機関との連携の必要性が大きく、訪問医療へ繋げる支援や、通院時の同行、コロナワクチン接種の為の同行のご希望も多く対応しました。

今後もピア・カウンセリングの手法を用いて、ご本人が安心出来る生活を継続できるよう、様々な場面でサポートして参ります。

○自立支援協議会

全体会：5月12日（書面開催）、10月4日（対面開催予定）

今年度の上半期は、自立支援協議会の全体会もコロナの影響のため1回目は書面開催となりました。各委員より前年度からの継続課題や、コロナ禍での対応についての不安、また組織体制について部会と連携しながら課題に取り組めるような検討を、という意見が上げられていました。

○2021年度 立川市障害者週間イベントのお知らせ

12月6日（月）～12日（日）の期間、障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会・経済・文化・その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としたイベントを開催します。

今年のテーマは「勇気、配慮」～タチカワンダー 勇気で繋がる立川は最高！～です。

実行委員をはじめ、様々な方達と一緒に企画・準備を以下の内容で進めております。

是非、ご参加ください。お待ちしております。

- 12/6(月)～12(日) 展示会 (小学生絵画、福祉団体支援機関紹介パネル) @立川市役所 多目的プラザ
- 12/7(火)13:00～16:00「社労士による障害者労働・年金無料相談」(要予約) @立川市役所208・209会議室
- 12/7(火)～9(木)11:30～13:30 福祉作業所による物品販売会 @立川市役所 多目的プラザ
- 12/9(木)午後「動画 バリアフルライフ」上映会+監督トークショー @立川市役所208・209会議室
- 12/12(日)13:00～15:30「映画 ワンダー～君は太陽～」上映会 @女性総合センターアィムホール
- 11/25(木)～ YouTubeにて動画配信開始 立川キャラバン隊 ひこうき雲

すずき のりこ
(鈴木 徳子)

たちかわししょうがいしゃしゅうろうしえん
立川市障害者就労支援センター はたらこ ~ **かみはんきほうこく**
~ **上半期報告** ~

今年度上半期はコロナ禍の継続と爆発的な感染者の増加によって、昨年度以上に緊張感をもって業務にあたりました。登録者の中にも家族感染などで陽性者が出ましたが、全員、無事復帰されています。企業の中には陽性者は初めてというところもあり、連携しながら療養後の復帰調整などを行いました。その中で、治癒イコールPCR検査陰性ではないこともわかり、変化していく最新の知見にも対応していく必要性を感じています。

さて、上半期、新たに利用登録された方は26名(知的障害19名、精神障害6名、身体障害1名[知的重複])でした。そのうち発達障害の方は6名でした。利用経路としては、企業からご相談をいただいた方が3名、特別支援学校高等部等新卒者が16名、ハローワークから3名、東障校から1名、定着支援事業所から1名、その他福祉事業所から2名のご紹介がありました。

就職は20件でした。内訳は、事務補助が5件、建物清掃業務が1件、小売店での補助業務が5件、製造業など工場での補助業務が3件、飲食店での業務が3件、病院や高齢者施設での補助業務が3件でした。そのうち特例子会社への就職は3件でした。

退職は6件ありました。退職理由は体調不良が1件、転職を目指して3件、新卒で4月入社した方のモチベーション低下等による退職も2件ありました。今年の

新卒者については、昨年度から続くコロナ禍で満足に職場実習できず、課題が見逃されたり、マッチングの判断も不十分なまま、就職はできたが継続が難しかったというケースでした。卒業までに4月からの行き先・就職先を見つけてあげたいという親御さんや先生方のお気持ちはよくわかります。しかし、働きだすタイミングや働き方も人それぞれなので、新卒での就職にこだわらず、いつでも、何度でもチャレンジできる仕組みや、その支援こそが大切だと感じています。

準備訓練プログラムについては、恒常的に行っていた高齢者施設清掃実習も、ららぽーと実習もコロナ禍により実施できませんでした。市役所庁内実習も緊急事態宣言中は中止となり、6月のみの実施でした。準備段階でのアセスメントができない中、障害者職業センターの職業評価を必要に応じて活用させていただきました。

知的障害の方を対象とした交流プログラムとして実施している「夕食会」は、昨年度より感染防止のため時間短縮、人数制限をしたうえで実施しています。同じく知的障害の方を対象とした「お楽しみ会」は規模が大きいため、残念ながら現在まで中止しています。

精神障害や発達障害の方を対象とした「茶話会」については現在アンケートをとり、可能であればオンラインでの開催を検討しているところです。

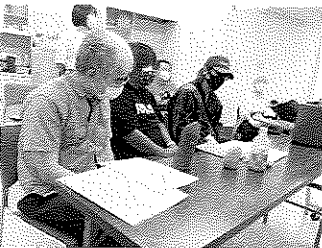
地域との連携については、コロナ禍で訪問が難しい状況ですが、7月にはNPO法人育て上げネットの方々と顔合わせを行い、互いの支援内容を確認することができました。自立支援協議会就労専門部会などを通じて、さらに地域の中で当センターができることを模索していきたいと思えます。(白部貴子)

登録者状況 (2021年9月30日)	
① 人数	240名
② 性別	男性169名 女性71名
③ 年齢	10代 20名 40代 39名
	20代 93名 50代 25名
	30代 58名 60代 5名
④ 障害	知的障害185名 精神障害42名
	身体障害12名 手帳なし1名
⑤ 状況	一般就労中 224名 就職準備等 16名 (福祉施設通所含む)

じりつせいかつぶ 自立生活部 — じぎょうほうこく 事業報告 —

■ 協力員スキルアップ研修 (9月1日)

自立生活センター・立川の理念に共感し、活動に協力して下さっている障害当事者の協力員の皆さんと学びあう場として開催されている「協力員スキルアップ研修」を、今回もZoomを利用して行いました。今回のスキルアップ研修では、自立生活センター・立川と関わりのある「ピアサポートグループ りらく立川」(以下りらく)の皆さんにゲストスピーカーとしてお越しいただきました。りらくでは、精神障害のある障害当事者のメンバーが病院訪問や定例会を中心に様々な活動を行っています。今回のスキルアップ研修では、りらくの活動についてや、目に見えない障害である精神障害について色々なお話を聞くことが出来ました。りらくの皆さんのお話や今後の活動についての悩みを聴いた上で、参加者からは「こうしたらよいのではないか?」といった提案や、「りらくの活動について知ることが出来て良かった。」といった声も挙がっており、



ともに分かち合う時間を過ごすことができたのではないかと思います。今年度の協力員スキルアップ研修は、あと2回行う予定となっております。これからも感染対策を十分に行いながら、コロナ禍でも人との繋がりを大切にしていきたいと思っております。

(椿 志野)

● ちてきじぎょう 知的事業

■ 情報誌「美容室BAROQUE ～私のもっときれいなりたい～」【取材日：7月2日】

みなさんには行きつけの美容室はありますか? 清潔な身だしなみを保つためにも、美容室は私たちの生活に欠かせないものですよね。障害がある人にとって使いやすい美容室を探していたら、事務所の近くに美容室「BAROQUE」を見つけ、お忙しい中 早く取材を引き受けていただきました。店内は広々としており、待合スペースやカット台の椅子は動かすことができます。また、キッズスペースが設けられていることや、スタッフの方々の対応も親切なことから、誰でも利用しやすいお店づくりに取り組まれていると感じました。気になった方は、ぜひ「BAROQUE」を利用されてみてはいかがでしょうか。最後に、内山さんの感想をご紹介します。

【内山さんの感想】

美容室の中はとてもひろかった。店長さんがかっこよかった。髪型が可愛いとほめてもらえて嬉しかった。お母さんは髪切るの上手って言ってくれました。店長さんには、頑張ってる仕事を続けてほしい。髪の毛を洗ってほしい。一緒に写真を撮ってもらえてよかった。ステキな美容室だった。

BAROQUE 基本情報

住所：立川市柴崎町2-3-18条川ビル1階 電話番号：042-548-0380

営業時間：月～土曜日10:00～19:30・日曜日10:00～19:00 定休日：火曜日



■ その他の活動

・アールブリュットin 昭和記念公園 (6月25日)

(金井 春奈)

生活介護事業所 えんばわ

アール・ブリュット in 昭和記念公園 / 6月16日 水曜チーム・21日 月曜チーム



昭和記念公園 花とみどりの文化センターにて開催された「アール・ブリュット in 昭和記念公園」に行きました。参加されたメンバーさんからは「絵がよかつた」との感想をいただきました。視覚障害のあるメンバーに「これは、触ってもいいですよ」とお声掛けもいただき、見て、さわって楽しむことができました。

昭和記念公園 花とみどりの文化センターにて開催された「アール・ブリュット in 昭和記念公園」に行きました。参加されたメンバーさんからは「絵がよかつ



府中市郷土の森 プラネタリウム / 7月21日 水曜チーム



暑い夏を涼しく楽しめ、感染防止もされているところはないかと探し、プラネタリウムに行ってみました。タイムリーなことに、みなさんがよく知っている「チョコちゃんに叱られる」とのコラボでの上映で、みなさん大笑い、楽しい時間を過ごしました。

今でもその時のことを思い出し、「星座はギョウザ！ブルドーザー！」と言って楽しんでます。

夏ボラさんが来た

昨年引き続き、立川市社会福祉協議会が行う

「夏！体験ボランティア」の受け入れ先として、

申込みを行いました。今年は、大学生2名、高校生1名、社会人1名の方にお越しいただきました。

ボランティアの前に、えんばわのスローガンや当日の流れなどの事前説明や、簡単な面談を行うことでボランティアの方にも安心して、入っていただけたようです。利用されている方とも和やかにお話されていたり、率先して介助や片付け、清掃なども行っていただきました。

また、ボランティア後には、振り返りの時間を設け、いただいた感想を今後の受け入れの際の参考にさせていただくとともに、障害のあるひとが地域で暮らすことについても知っていただけるよう、お話をさせていただきました。今年も素敵な出会いをありがとうございました。(奥山 葉月)

私たちの動き (6/1~9/30)

() は担当部門名 C I L ・ H L ・ 就 労

【イベント・行事の実施】

(C I L)

- ・ 出前講座 (西砂小)
- ・ 協力員スキルアップ研修(9/1)※
- ・ U25プログラム「おしえて先生！
楽しく乗れる♪のりもの最新情報」(9/23)※

【連絡会・委員会・連携業務】

(C I L)

- ・ 障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を
考える会地区別懇談会(6/2)
- ・ 障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を
考える会定例会(6/10, 9/16(※), 30(※))
- ・ りらく定例会(6/17, 7/15, 8/19)
- ・ 多摩療護園オンブズパーソン(6/22)
- ・ 立川市災害ボランティアネット定例会
(6/26, 7/29, 8/26, 9/30)※
- ・ 障害を理由とする差別解消
まちづくり協議会作業部会(7/12)
- ・ 障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を
考える会総会(7/15)
- ・ 立川市人権学習事業実行委員会(7/28)
- ・ 立川市災害ボランティアネット勉強会(8/28)※
- ・ 立川市災害ボランティアネット
ZOOMで学ぶ防災講座(9/12)※

(H L)

- ・ 立川市障害者週間実行委員会(6/17, 7/15, 9/16)
- ・ 地域生活支援拠点等事業コーディネーター会議
(6/24, 7/29, 9/30)

(就 労)

- ・ 立川市自立支援協議会就労部会
(書面開催除く)(6/30)
- ・ 多摩地域障害者就労支援事業実施団体連絡会
(7/28)※
- ・ 多摩就労支援ネットワーク連絡会(9/7)※
- ・ 立川市自立支援協議会運営会議
(書面開催除く)(9/28)

【外部への見学・研修・イベント】

(C I L)

- ・ J I L 全国セミナー、総会(6/21, 22, 23)※
- ・ I L P リーダーズ(6/29)※
- ・ 東京都相談支援従事者現任研修
(7/7, 9/7(※), 8(※), 9/13(※), 14(※))
- ・ 立川市精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの
構築に向けた会議「にもたち」全体説明会(7/20)※
- ・ 立川市障害者虐待防止センター講演会(9/3)※

(H L)

- ・ 立川市障害者虐待防止センター講演会(9/3)※

(就 労)

- ・ 育て上げネット見学(7/21)
- ・ 立川市障害者虐待防止センター講演会(9/3)※
- ・ 令和3年東京都再犯防止に関する研修会(9/6)※
- ・ 令和3年東京都難病セミナー※
- ・ 調布市こころの健康センター主催
本田秀夫先生講演会※

【外部からの見学・研修】

(C I L)

- ・ 明星大学吉川ゼミ(6/30)
- ・ 夏！体験ボランティア (えんぱわ)
(7/5, 30, 8/4, 6, 11, 13, 27)
- ・ 西武文理大学卒業論文インタビュー(9/7)※

(H L)

- ・ 立川市まちづくり部工事課
(斜路利用者実態調査への協力)(8/3)
- ・ 上智大学実習生対応(6/17~8/27)
- ・ 明治学院大学実習生対応(9/6~)

【講師派遣】

(C I L)

- ・ 立教大学(6/15)※
- ・ 東京都相談支援従事者現任研修
ファンリテーター(7/7, 9/7(※), 8(※))
- ・ 東京都相談支援従事者現任研修実習スーパーバイズ
(8/3, 19, 24(※), 27, 9/3)
- ・ 真夏の午後のヒューマンライブラリー(8/7)※

(H L)

- ・ 生活介護事業所えんぱわ(7/5)

★ ご寄付等、ありがとうございました ★

- | | |
|------------|-----------|
| ・ 林 のり子 様 | ・ 橋本 静 様 |
| ・ 細金 君代 様 | ・ 小林 恵一 様 |
| ・ 柏倉 康成 様 | ・ 鴨池 敏子 様 |
| ・ 山川 朝弘 様 | ・ 清田 昌 様 |
| ・ 西村 貴大 様 | ・ 杉本 和巳 様 |
| ・ 山崎 優太 様 | ・ 原 敏起 様 |
| ・ 石渡 和実 様 | ・ 村山 綾 様 |
| ・ 株三興製作所 様 | ・ 匿名 2名 |

特定非営利活動法人 自立生活センター・立川
〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-10-16 材ビル2F
TEL : 042-525-0879 FAX : 042-521-3134
URL : <http://cilt.sakura.ne.jp/>
Mail : cilt@sh.rim.or.jp

※印はオンライン

